

# わくや 涌谷ぶらり歴史ロマンの旅

「わが国最初の産金地」

観光ガイドマップ

宮城県涌谷町



公式観光PRキャラクター 城山の金さん



## 涌谷までのアクセス

■車をご利用の場合		
東京	東北自動車道	仙台宮城 I.C 東北自動車道 20分
		古川 I.C 国道109号 30分
		涌谷
東京	東北自動車道	仙台南 I.C 三陸自動車道 45分
		松島北 I.C 国道346号 30分
		涌谷
■JRをご利用の場合		
東京駅	東北新幹線 2時間20分	仙台駅 東北新幹線 20分
		古川駅 陸羽東線 15分
		小牛田駅 石巻線 10分
		涌谷駅

涌谷町まちづくり推進課  
〒987-0192 宮城県遠田郡涌谷町字新町裏153-2  
TEL (0229) 43-2119 FAX (0229) 42-3313

## 秋の山唄全国大会



全国から毎年二百名を越える出場者が集う「秋の山唄全国大会」。この唄は元々、当地方の山林原野で農作業をしながら唄われていたもの。人々は「秋の山唄」を唄うことにより、笠岳山の山の神に五穀豊穡を祈りました。これが民謡作詞家の故後藤桃水先生により編曲され「秋の山唄」として全国の多くの人々に愛され、今も唄い継がれています。

大会は毎年十一月第二週の土、日曜日開催されます。周囲の山々が紅葉を競い合うように、参加者が紅葉のどを競い合い、優勝者は笠岳山の笠峯寺に山唄を奉納します。

## 桜まつり



城山公園と江合川堤防の桜はソメイヨシノを主とする古木で、他に枝垂桜、山桜、泰山府君などが咲き、春宵一刻値千金の散策を楽しむの好場所となっています。桜まつりは毎年四月中旬に行われています。



この祭は、子供たちの幸せを願ってひな壇を飾り、両親に幾種もの人形を赤い糸でつるし、ひとつひとつの人形に願いを託してお祭するもので、親の慈愛あふれるほのほとした祭です。毎年四月十五日・五月五日まで、笠岳山実相坊に千体以上のつるしびなが飾られています。

## 採燈大護摩供



嘉祥二年(八四九)慈覺大師円上人が、心血を注いだ密教の秘法。採燈大護摩供が笠岳山石仏(いしぼとけ)広場において、笠峯寺・山籠出仕のもとに動行されます。

「除災招福 諸願成就」を祈願することの炎の祭典の復興で天宮・修験妻帯の山として来た往時の盛況が再び見られます。毎年七月第二土曜日に開催されます。

# 四季折々の感動との出会い



馬は古くから人と深い関わりを持っており、商業・流通の拠点であった涌谷町では運搬の手段として特に重要な役割を担っていました。しかし、時代の流れで現在はその姿を見る機会はほとんど無くなりました。

そうした中、自馬の力を競うことを目的に開催されるのが「鞍馬(ばんば)大会」です。附鞍ごとに違う荷重を乗せた重りを引き、百二十mの直線コースで二ヶ所の障害を越えるタイムを競います。

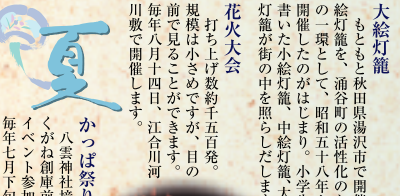
満開の桜の下、大観衆は手に汗を握り、熱戦を繰り広げる馬たちを応援します。特に、人馬一体となつて障害を越える瞬間には、大きな歓声と拍手が起ります。大会は毎年四月の第三日曜日に桜まつりのメインイベントとして城山公園下の江合川河川敷で開催されます。



東北鞍馬競技大会

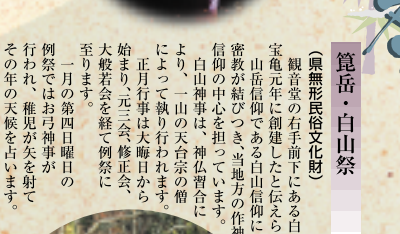
## 笠岳・白山祭

(無形民俗文化財) 観音堂の右手前下にある白山宮は、光仁天皇の勅願により宝亀元年に創建したと伝えられています。山岳信仰である白山信仰に天台密教が結びつき、当地の作神信仰の中心を担っています。白山神事は、神仏習合により、一山の天宮の體によって執り行われます。正月行事は大晦日から始まり、元三(三)修止会、大般若会を経て例祭に至ります。一月の第四日曜日の例祭ではお弓神事が行われ、稚児が矢を射てその年の天候を占います。



大絵灯籠 ともに秋田湯田沢市で開催されていた絵灯籠を、涌谷町の活性化のために夏祭りの一環として、昭和五十八年から開催しつづけてはじまり、小学生が書いた小絵灯籠、中絵灯籠、大絵灯籠が街の中を照らしています。

打ち上げ数約千五百発。規模は小さめですが、目の前で見ることが出来ます。毎年八月十四日、江合川河川敷で開催します。



## 夏まつり

八雲神社境内と、くがね御座前ふれあい広場で行われるお祭りです。イベント参加者も観客も楽しめるお祭りです。毎年七月下旬に開催します。



## わが国最初の産金地と 百済王敬福



百済王敬福像(天平ろまん館展示)

天平二十一年(七四九)四月一日、聖武天皇は念願の大仏鑄造の黄金が陸奥国小田郡で出土したとの報告に歓喜して、東大寺の盧舎那仏に奏せしめた喜命で、これまで黄金は異国からの献上はあったが、日本国内からの貢獻はない。それなのに陸奥国守百済王敬福が郡内小田郡産出の黄金を献上してきた、と語りました。

小田郡は現在の宮城県遠田郡の東半分にあたる地域でしたので、我が国最初の産金地の栄名は、町全域がまるごと重なる私達の涌谷町に与えられたといえるのです。国史跡の黄金山産金遺跡が涌谷町の黄金山地区に所在している道理がここにあります。

# わが国最初の産金地 伊達騒動ゆかりの地 ようこそ！涌谷町へ

## 伊達騒動ゆかりの地と 伊達安芸宗重



伊達安芸宗重の御木像(見龍廟)

涌谷伊達氏四代安芸宗重は、寛文十一年(一六七二)仙台藩政の現状を深く憂慮し、一門の重鎮として藩政を安泰にさせたいと願ひ、幕府の裁定に是非を訴え出ました。しかし、三月二十七日、大老酒井忠清邸における、評定の場で非業の最期を遂げました。

これで、世に伊達騒動といわれた仙台藩の寛文事件が終わって、藩は存続のうえ、新体制で発展への道を歩むことになりました。

## 蘇れ！黄金九百両 天平ろまん館

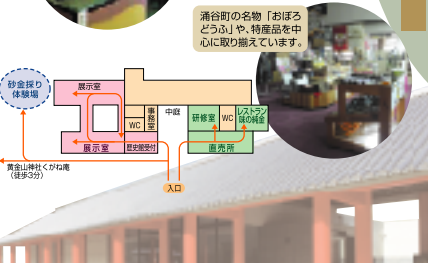
天平二十一年(七四九)、陸奥国守の百済王敬福は小田郡より黄金が産出したことを報告、九百両(約十三kg)の金を献上しました。聖武天皇は、これを国財として以来はじめての産金と大いに慶び、国家事業であった東大寺大仏の建立を完成へと導きました。天平ろまん館では、日本古代史上に特筆されるこの「天平産金の地」を、今に甦らせています。

「願かけ法」により、手帳に砂金取り体験ができます。キラキラ輝く砂金に天平のロマンを感じてください。

**体験** 涌谷の郷土料理「おぼろ汁」をはじめ、みやぎの食材をふんだんに活かしたレストランです。

**食事** 涌谷町の名物「おぼろ汁」をはじめ、みやぎの食材をふんだんに活かしたレストランです。

**買う** 涌谷町の名物「おぼろ汁」をはじめ、みやぎの食材をふんだんに活かしたレストランです。



## 天平ろまん館

〒987-0121 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字黄金山1の3 TEL 0229-43-2100  
URL http://www.tenpyouji.jp/ 開館時間/午前9時30分～午後5時(11月～3月は午後4時30分) 休館日/年中無休

区分	歴史観入館料(団体)	砂金取り体験料	歴史観・砂金取り体験共通料
一般・大学生	500円(450円)	600円(550円)	1100円(1000円)
小・中学生・高校生	200円(50円)	500円(450円)	700円(500円)

※団体は10名以上 砂金はお持ち帰りできます。

わくや天平の湯

体がポカポカすると心もあたたまる

館内には、温泉の他にレストラン・小劇場・交流室等があります。お年寄りや、車椅子の方にも利用しやすい施設となっています。あなたの好きな場所であつたのひとときを、ゆっくりとお過ごしください。

●館内には、温泉の他に小劇場、交流室もご利用いただけます。演劇の上演会、各種発表会、宴会にご利用いただけます。

(利用料金)

区分	終日
大人(高校生以上)	600円
入浴料金	250円
子ども(小学生以上)	1,500円/時間
家族風呂	300円
浴衣セット	100円
レンタル料金	6,800円/時間
タオルセット	1,200円/時間
貸室料金	12,000円/時間

わくや天平の湯

〒987-0121 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字中江南222 TEL 0229-43-6330  
営業時間/10時～21時 休館日/毎月第2・4水曜日  
アクセス/電車の方は、JR石巻線涌谷駅からタクシーで約5分、車の方は国道346号をご利用下さい。

涌谷産直センター

くがね 黄金の郷

わくや天平の湯と併設し涌谷町の地産新鮮野菜や特産品の販売を行っています。TEL 0229-43-6363

観光案内所 夢shopわくや

☎0229-87-4681



## 宿泊施設のご案内

- 笠岳観光会館** ☎0229-45-2125
- 涌谷町笠岳字神楽岡8
- 収容人数/115
  - 客室/15
  - 料金/6,000円～(1泊2食付き)
  - お風呂/大浴場
- 笠岳観光センター** ☎0229-45-2121
- 涌谷町笠岳字神楽岡48-1
- 収容人数/80
  - 客室/15
  - 料金/6,000円～8,000円(1泊2食付き)
  - お風呂/大浴場

## 研修館

- 涌谷町涌谷字中江南278
- [和室]収容人数/24 ●客室/4
- 料金/大人一人2,260円
  - 料金/子供一人1,310円
  - お風呂/子供浴場
  - [洋室]収容人数/5 ●客室/5
  - 料金/大人一人4,200円
  - 料金/子供一人2,100円
  - お風呂/大浴場